

「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。
〒082-0014 北海道河西郡芽室町東4条4丁目5番地 芽室町保健福祉センター(あいあい21)

☎62-1616 FAX62-1657

芽室町社会福祉協議会公式HP
<https://www.memuro-syakyoo.jp/>



芽室町社会福祉協議会は、地域福祉事業と介護保険事業が一体となり、「支えたり」「支えられたりする」地域共生型のめむろの実現を目指します。

地域福祉推進課、介護事業課で構成されています。

訪問介護事業所
(ホームヘルパー) ☎29-1192
居宅介護支援事業所
(ケアマネジャー) ☎29-1193
小規模多機能型居宅介護事務所
ふたば ☎66-9009



メムちゃん フクくん

特集

目次

みんなのひろば

たのしく子育て

ホットボイス

お知らせ

教育情報 だいちくん

社協だより

各種団体

広告

「地域交流サロン」にご参加ください。 顔なじみの輪をひろげましょう

地域交流サロンは、子どもから高齢者、障がい者(児)まで、地域に住む誰もが参加できる「集いの場」です。参加者は、おしゃべりや脳トレ、体操、レクリエーションなどを通じて楽しみながら交流し、顔なじみの輪を広げることができます。

●ラベンダー会

世話人 有路七重さん
開設日 毎月第1水曜日
時間 10時～12時
場所 南地区コミュニティセンター(西2条南6丁目)

●サロンはまなす

世話人 磯貝幸枝さん
開設日 毎月第2金曜日
時間 13時～15時
場所 元磯貝学習塾(東2条6丁目)

●サロンウエルカム

世話人 福井恭子さん
開設日 毎月第3水曜日
時間 13時30分～15時
場所 南地区コミュニティセンター(西2条南6丁目)

●にこにこサロン愛生

世話人 川原末子さん
開設日 毎月第1月曜日
時間 10時～12時
場所 愛生町地域福祉館(西1条4丁目)

●よりみちほっとサロン

世話人 蘆田千秋さん
開設日 毎月第1・第3水曜日
時間 11時30分～13時30分
場所 みんなのKAMIBーひだまり(上美生)

◎すべてのサロンで、参加費100円をいただきます。



(よりみちほっとサロンの様子)

「ふれあい交流会」を開催しました

2月14日(土)に「ふれあい交流会」心が近づく一日」を健康プラザにて、柏の里めむろオーケルの皆様はじめ79名の参加のもと開催いたしました。

つばさバンドの演奏に始まり、じゃんけんや玉入れ、○×クイズなどの簡単なゲームで、広い会場をいっぱいに使って皆で楽しみました。

どんぐり会やオーケル保護者会の皆様には、運営スタッフとしてご協力いただきありがとうございます。

ふれあい交流会は今回で一区切りとなりますが、今後は「めむろふれあい広場」にて交流の場を継続して作ってまいります。



「成年後見制度」
講演会を開催しました

1月30日(金)に札幌市から末長法律事務所の末長宏章弁護士をお招きし、「身近な事例で学ぶ成年後見制度のしくみと使い方」と題して講演をしていただきました。

講演会には、成年後見制度に関心のある地域住民の方44名が参加され、解説を聞き入りました。

成年後見制度は、わかりにくい部分もありますので、ご利用等のご相談のある方は、芽室社協まで問い合わせください。



末長宏章 講師

善意に厚く感謝いたします

・明治安田生命保険相互会社
釧路支社帯広営業所 様

タオル
・広瀬 重雄 様

100,000円

(母の死去に際して)

「心配ごと相談を」
開設しています

3月25日(水)

専門相談員：栗栖尚子さん

若狭富美子さん

4月8日(水)

専門相談員：白銀孝志さん

栗栖尚子さん

時間：13時15分～15時30分

場所：保健福祉センター2階「静養室」

▼これからの生活が不安だな…

▼ひとり暮らしだけど、この先のことが心配だな…

▼困っているけど、どこに相談していいのかわからない

▼家庭のこと、お金のこと、仕事のことなど



あなたや家族の心配なこと、困ったこと、悩みごとなどお気軽にご相談してみませんか？

◎アドバイスや関係機関への橋渡しを行います。

◎相談内容等、個人情報厳守します。

◎月2回、おおむね第2・第4水曜日に開設しています。

「ボランティアで健康に」

芽室町介護予防ポイント推進事業は、ボランティア活動を通して心身の健康を維持することで、介護予防を推進する制度です。

★介護予防ポイントとは

65歳以上の町民の方が、指定された施設のボランティア活動に参加するともらえるポイントです。

★ポイント交換の流れ

①登録をして「ほほ笑手帳」の交付を受けます。

②ボランティア活動をして、手帳にポイントが付与してもらいます。

③1年間(4月～翌年3月まで)の活動ポイントを、Mポイントに交換します。



※1ポイント＝100円で、1日の上限は2ポイントです。

★ポイント交換と登録更新

5月29日(金)まで、ポイントの交換と登録更新手続きを行います。

★活動先が増えました！

「芽室幼稚園」活動内容：本やおもちゃの修理、掃除など

新規ご登録は、いつでもできます。お気軽にお問い合わせください。

シリーズ
「かいごのひとりごと」
ep8

医療や介護の現場では、慢性的な人手不足などに対応するため、AIを活用した介護ロボットや見守りセンサー、記録の電子化など「一人でなくてもできる業務」は機械に任せるといった流れが主流になりつつあります。

業務を効率化し、職員の負担を減らすことは、働き続けられる環境づくりとしてもちろん重要です。でも、いつの間にか人手不足を補うためや補助金のためだけのツールになっていることも。

あれ、本来の目的ってなんだろう？ そうだ、効率化を進めて利用者さんと向き合う時間を確保することだったはず。けれど現実には、導入してもデータ入力や会議に追われ、「隣に座ってお茶を二杯」ということも後回しで、効率を求めるあまり、「得か損か」で物事を考えてしまっ

～効率と非効率～

とも。もともと医療や福祉の仕事は、ある意味とても「非効率」な営みです。その人の思いに寄り添い、回り道をしながら時間をかけて関わるのが、より良いケアにつながることも多い業界。生産性向上の視点はこれからも欠かせませんが、「案になるから」加算を取るために必要だから」という理由だけの効率化は、長い目で見たときに本当に現場を豊かにするのか疑問です。テクノロジーがどれだけ進歩しても、大切にしたいのは「人と向き合える時間」と「心の余裕」です。効率と非効率、そのどちらの中にも「A(愛)」のある取り組みを重ねながら、より良い未来へとつなげていきたいと思えます。

